

交通安全だより

二本松警察署 交通課

2022年2月1日 発行

今月の行事

- 1日(火)・・・交通事故ゼロ・歩行者優先の日
- 2日(水)・・・バスガールの日(初めて女車掌登場)
- 15日(火)・・・シルバー交通安全の日
- 20日(日)・・・交通安全話し合いの日
- 23日(水)・・・踏切事故防止の日



令和3年中の交通事故件数

	令和3年	令和2年	増減数	増減率
人身事故	51	65	-14	-21.5%
死者数	2	1	1	100.0%
傷者数	57	74	-17	-23.0%
物件事故	985	951	34	3.6%

令和3年中、2月と10月に交通死亡事故が発生し、前年比1名の増加となりました。

月別では、2月と12月がそれぞれ7件で最多でした。

通勤時間帯に事故が集中しており、特に7時台に多発、道路別では、国道4号で死亡事故が発生、事故件数も道路別では最高の17件と、依然として事故の多い状況が続いています。

原因別では、約2割が悪質違反による事故、約73%が安全運転義務違反で小さいルールでもしっかり守ることが大切です。

年齢別では、40代が最多でした。

雪道では危険予測が重要

雪道や凍結した道路を走行する場合は、対向車両のスリップを警戒する、また、雪道走行に慣れると、無意識に、強いブレーキを踏んだり、急なハンドル操作になる場合があります、さらに、前の車の急減速、歩道上の自転車が出してくるなど不測の事態も発生します。前車との車間距離を多めに取る、対向車線の車がウインカーを出したときは急な進路変更を予測するなど、乾いた路面であればヒヤリ・ハットですむ場面が事故に結びつくことを意識して事故防止に努めてください。



死亡交通事故
ゼロをめざして!

「交通安全 ふくしま 5つ星作戦」

令和3年中の交通事故発生件数・死者数・傷者数は、前年と比較して減少するなど、一定の効果を上げていますが、発生状況を分析すると高齢者の事故、夜間の事故、交差点事故などの特徴が認められます。

5つの重点推進事項として

- ☆高齢者の交通事故防止
- ☆薄暮時と夜間の交通事故防止
- ☆交差点における交通事故防止
- ☆横断歩行者の保護
- ☆シートベルト・チャイルドシート
着用の徹底



の5項目を重点に各種交通事故防止対策を推進して参ります。



- この冬は雪が多く、事故も増加しています。山陰やいつもの危険場所では慎重な運転を!
- 後退時や工作物への衝突事故が多く発生しています。安全確認の徹底を!
- 2月の日没時間
1日午後5時1分 PM4ライトオン
15日午後5時17分 運動2月末まで!
28日午後5時30分 午後4時点灯!!



取り付けましたか? 住宅用火災警報器!

平成23年6月1日からすべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務化されています。「まさか!」の火事でも、住宅用火災警報器で助かる命があります。住宅火災における死者の多くが65歳以上の高齢者というデータもあります。寝室には必ず取り付け、その他に台所や居室にも取り付けるようにすることが望まれます。

